

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月04日

計画の名称	福島市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	福島市												
計画の目標	都市計画区域面積が229km ² ある福島市において、国による第一次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、地震等による被害を未然に防ぐため大規模盛土造成地の安全性を確認調査するほか、滑動崩落する可能性がある箇所については第二次スクリーニングを行い安全性の検証を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	220	A	220	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4	R6末
1	大規模盛土造成地について、造成年代調査等基礎資料整理、現地踏査、第二次スクリーニングの優先度評価を行った結果、市民に対し詳細な情報を提供することで、住民の宅地被害に対する関心を高め、早期の変状把握、早期対応等による被害の防止・軽減につなげる。 対象地について、WEBページや広報誌により住民の周知度を100%にする。	0%	90%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	福島市	直接	福島市	-	-	大規模盛土造成地変動予測調査	造成年代調査等基礎資料整理 ・現地踏査・優先度評価・第 二次スクリーニング	福島市						220	-	
												小計						220	
											合計						220		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	7				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	7				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	6				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	1				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	14.28				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	入札による請け差のため				